

おいしい東北 東北の10商品 実用化・商品化のパッケージデザインを 全国のデザイナーが新提案。 パッケージデザイン展 2016

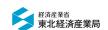
2016年 **11月23日(水・祝)** — **27日(日)** 10:00~19:00 会期中無休·入場無料 東京エレクトロンホール宮城 5F展示室 宮城県仙台市青葉区国分町3-3-7 Tel 022-225-8541

● 表彰式・フォーラム・交流会

2016年11月23日(水·祝) 13:00~19:30 ホテル法華クラブ仙台 1F「ハーモニーホール」 宮城県仙台市青葉区本町2-11-30 Tel 022-224-3121

主催:東北経済産業局 共催:公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会 (JAGDA)

後援:東北農政局、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市、独立行政法人中小企業基盤整備機構東北本部、 -般社団法人東北経済連合会、公益社団法人日本パッケージデザイン協会 (JPDA)、日刊工業新聞社東北・北海道総局







2016年11月23日(水・祝) --- 27日(日) 東京エレクトロンホール宮城 5F展示室

宮城県仙台市青葉区国分町3-3-7 Tel 022-225-8541

入場無料

東北地域には、豊かな風土と歴史・文化がもたらす魅力的な地域資源 と、高い技術や確かな品質を備えた商品を提供する企業・団体等がた くさんあります。しかしながら、その魅力や価値を効果的に伝え切れて いる例は多いとはいえません。

そこで、デザインの力によって商品の魅力をより強く発信するため、東 北地域の個性溢れる10社10商品の新しいパッケージデザイン案を、 全国のデザイナーから募集しました。

この取り組みは2014年に始まり、本年で3回目の開催となります。食 品のみを対象とした1年目から、昨年より日用品が加わり、今回はさら に酒類も加わっています。

会場では、受賞作品及び入選作品と併せて、参加企業の要望や各作品 のデザインコンセプト等も展示します。これにより、デザインの力や役割 を感じながら、多種多様なパッケージデザインをぜひご覧ください。





昨年の展示風景

*2017年3~4月、東京ミッドタウン・デザインハブ (東京都港区) に巡回予定

● 展示作品

- 1. グランプリ:1点
- 2. 優秀賞: 各対象商品から1点(計10点)

東北経済産業局長賞/東北農政局長賞/青森県知事賞/岩手県知事賞 宮城県知事賞/秋田県知事賞/山形県知事賞/福島県知事賞

東北経済連合会長賞/日刊工業新聞社東北・北海道総局長賞(以上、予定)

- 3. 奨励賞: 20点程度 4. 学生優秀賞:数点
- 5. 審查委員當:5点
- 6. 入選:200点程度

● デザイン対象商品

食 品 ①青森:(株)丸石沼田商店「イカメンチ揚げ」

②岩手:(有)志賀煎餅「南部せんべい詰め合わせ」

③岩手:(株)水沢米菓「ポケット ドライ ライス(ポケドラ)(仮)」 ④宮城:(株)ゼルコバドリーム「酪農家の手作りヨーグルト」 ⑤宮城:(株)シーフーズあかま「漁師赤間謹製 しおがまの藻塩 宮城 の香り藻塩9種類」

⑥宮城:(株)矢部園茶舗「伊達茶(煎茶・玄米茶)」

(7)秋田:(株) 唐土庵いさみや「プレミアム生もろこし(金粉入り)」

⑧山形:(有)玉谷製麺所「サクランボパスタ」 酒 類 ⑨福島:笹正宗酒造(株)「ハーブ酒(仮)」 日用品 ⑩宮城:椿屋本舗(同)「純つばき油」

● 審査委員

加藤 芳夫(公益社団法人日本パッケージデザイン協会 理事長 / 審査委員長)

真(デザイナー) 梅原

左合ひとみ(グラフィックデザイナー)

日原 広一(宮城大学事業構想学部デザイン情報学科教授)

治(グラフィックデザイナー) 参加企業等関係者および主催者

表彰式・フォーラム・交流会

2016年11月23日(水・祝) ホテル法華クラブ仙台 1F「ハーモニーホール」

宮城県仙台市青葉区本町2-11-30 Tel 022-224-3121

展覧会の初日となる11月23日に、東北の食産業におけるデザインの 課題と必要性を考えるフォーラムを開催します。同時に表彰式・交流会 も開催いたしますので、審査委員やフォーラム登壇者との交流・ネット ワークづくりにお役立てください。また、交流会では今年度デザイン対 象商品や過年度実用化商品を中心に、東北の食材等の魅力もご堪能 ください。



◎第1部:表彰式 13:00-13:40(12:30受付開始)

定員:200名(要申込/参加無料)

◎第2部:フォーラム 14:00-17:00(13:30受付開始)

定員:200名(要申込/参加無料)

プログラム

1. 基調講演「ローカルデザインと人のつながり」

鈴木輝隆 [江戸川大学社会学部 特任教授]

資源家。名古屋市生まれ。地域の自立には美意識のある デザインが必要と、地域とクリエイター(隈研吾、原研 哉、梅原真など)を結び、共有価値から地域経済を創出 している。その成果は松屋銀座で「みつばち先生鈴木輝 隆展」(日本デザインコミッティー)として開催された。著 書は、『ろーかるでざいんのおと(田舎意匠帳)』、『みつば ち先生-ローカルデザインと人のつながり』など。



2. 今年度の受賞作品講評

加藤芳夫[審查委員長] 左合ひとみ[審査委員]

3. 過年度の実用化事例報告

過年度の「おいしい東北パッケージデザイン展」参加企業より、受賞デザイン導 入後の販売実績や販路からの反響、販売促進活動の在り方を報告します。

魚住知也[北緯四十度のまち(株)/ 2015年度「盛岡冷麺 弾力ちゃん」] ほか予定

司会:三輪宏子[(株)FMS綜合研究所]

◎第3部:交流会 17:30-19:30(17:00受付開始)

定員:100名(要申込)

参加費:一般3,000円、学生1,000円

※時間や内容は変更になる場合があります。

※特設サイト(http://oishiitohoku.jagda.or.jp)よりお申込ください。